

パナソニック淡路島に本社機能

9月から1200人 災害備え拠点分散

総合人材サービスのパナグループ（東京）が、本社機能の一部を淡路島に移すことが分かった。9月から本格的に移転を始める。東京都内で勤務する人事や広報、経営企画などの管理部門を担う1800人のうち、1200人が対象となる見通し。自然豊かな淡路島での就労を通じて働き方改革を進める。

同社は1976年創業。主要事業である人材派遣のほか、2008年から淡路島に進出。体験型テーマパーク「ニジゲンノモリ」やレストラン、カフェなどの施設を展開し、淡路島内で雇用を創出してきた。

24年5月末までに移転を終える予定。異動は本人の意思を確認して決めるという。企業のデジタル化の支援拠点も今年秋から淡路島に複数箇所を開く方針。

一方、管理部門の3割に当たる600人は東京に残留。登記上の本店も東京に残す。

（中村有沙）

9月11日神戸新聞分

言いは易し。行ふは難し。

最初の一歩を出す勇氣。可能性を機敏に探ると。今後が楽しみな決断です。